

有限会社五十嵐塗装工業 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026年2月13日

株式会社北洋銀行
帯広中央支店

1. 基本情報

企業名	有限会社五十嵐塗装工業	
代表者名	五十嵐 真佐紀	
所在地	北海道帯広市西 12 条南 29 丁目 2-6	
資本金	1,000 万円	
従業員	12 名 (2026 年 2 月現在)	
業種	塗装工事業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">建築塗装、鋼橋塗装工事湿式外断熱工事	
沿革	1975 年	個人事業として五十嵐塗装を創業
	1980 年	帯広塗装工業協同組合に加入
	1990 年	法人化し有限会社五十嵐塗装工業設立
	1999 年	日本塗装工業会に加入
	2002 年	資本金を 1,000 万円に増資
	2011 年	2 代目として五十嵐真佐紀氏が代表取締役就任 現在に至る。

2. 経営のモットー

経営のモットー

「笑顔」と「信頼」

「笑顔」ある対応と、「信頼」される技術をお客さまに届け続けて 50 年。
当社は笑顔と信頼を原動力に、今後も永く選ばれ続けるような企業を目指していく。



出所：五十嵐塗装工業 提供資料

3. 事業概要

当社は帯広市を拠点とする塗装業者である。2025年に創業50周年を迎えた当社は、誠実な施工・対応を通じてお客さまからの信頼に応えるサービスを日々提供し続けている。長く帯広市を中心とした十勝全域を営業エリアとしてきたが、技術力の高さを売りに近年は道央・道東にもエリアを拡大し、事業活動の場を広げている。

■建築塗装

建築塗装とは単に建物を美しく仕上げるのみならず、紫外線・雨風・温度変化などの外的要因から建物を保護し劣化を抑制する役割を担っている。当社では戸建住宅の塗り替えをはじめ、集合住宅、商業施設、工場や倉庫、機械設備など幅広く対応しており、塗装対象の用途や立地環境に応じて最適な塗装仕様、施工方法の提案を可能としている。

住宅の塗り替えでは、屋根や外壁の状態を詳細に調査しており、図面等がない場合でも一から測量するなど、事前準備に妥協は一切ない。また、お客さまとの打ち合わせを重ね、豊富な塗料の中から最適なものを選定することでお客さまの求める水準に $+\alpha$ を提供し、シミュレーション等を活用しながら配色や仕様を細部にわたり決めていくため、高い顧客満足度とリピート率を実現している。



出所：五十嵐塗装工業 提供資料

■鋼橋塗装

当社は一般的な建築塗装のほかに道路橋や歩道橋などを対象とした鋼橋塗装工事も手掛けている。鋼橋塗装工事は、鋼材で構成される橋梁を腐食から守り、安全性と耐久性を長期にわたって確保することを目的とした専門性の高い工事で、施工には高い技術と経験が求められる。

当社は鋼橋塗装を単なる維持補修工事ではなく、社会基盤の長寿命化と安全確保に貢献する重要なインフラ事業と位置付けており、安全対策や工程管理を徹底し、公共財産の保全に取り組んでいる。

■湿式外断熱

当社は建物の省エネルギー化・居住環境向上を目的とした湿式外断熱工事も行っている。断熱材を建物外側に施工し、モルタルや仕上げ材で保護することで断熱性能の向上、結露抑制、建物躯体の保護を実現している。

新築・改修いずれにも対応可能であり、これまで培ってきた技術を生かして、断熱材施工から仕上げ塗装まで一貫した総合的な外装改修提案としてお客さまから高い支持を得ている。



出所：五十嵐塗装工業 提供資料

4. サステナビリティへの取組

当社は事業活動そのものが社会や環境と密接に関わっていることを認識し、サステナビリティを経営の重要なテーマの一つとして位置付けている。建物を守り、街の景観と安全を支える塗装工事業者として環境負荷の少ない塗料や工法の採用、適切な施工管理による資材ロス低減、安全で働きやすい環境づくり等に積極的に励むことで、長期的な企業価値の向上と持続可能な社会の両立を目指している。

■「環境」に対する考え方

当社では塗装工事を通じて建物や構造物の長寿命化を図るとともに環境負荷低減等にご貢献するため、高付加価値資材を積極的に採用している。

具体的には、遮熱塗料を使用したり湿外式断熱工法を施工することで、建物全体の断熱機能を向上させ、年間を通じた省エネ化を可能としている。

また、無機塗料やフッ素塗料などの高耐久塗料を採用することで、塗替え周期を長期化し塗料の使用量や廃材発生量の削減を実現している。



当社では環境性能の向上に寄与する資材の活用のほか、普及活動にも積極的である。具体的な取組として窓用遮熱塗料「エコガラスコート」の事例が挙げられる。「エコガラスコート」とは従来の窓用遮熱塗料の課題であった透明性と熱反射性能の両立や、耐久性が大きく改善された高付加価値塗料である。本州を中心に活用が増え、今後さらなる普及が期待されているが、現在のところ北海道では窓に遮熱塗料が塗られることはほとんどなく、本塗料の普及によって建物や乗り物等多くの場面で冷暖房エネルギーの削減が期待されている。

この状況を受け、2025年に帯広市内の同業数社とともに開発元である「株式会社大光テクニカル」への視察を実施し、本塗料の性能を実際に確かめながら道内での本格活用について議論を行った。今後は、当社を含む帯広市内の数社が中心となり、北海道内における本塗料の利用と普及活動に先駆的に取り組む予定である。

北海道内における窓用遮熱塗料の利用率および認知度が低い状況において、長期的なビジョンと信念を持って普及推進に取り組む当社の姿勢は高く評価される。

高付加価値資材は、適切な下地処理や施工管理を行ってはじめて十分な効果を発揮することができる。当社では事前診断から仕様選定、施工、品質管理まで自社で一貫して行い、持ち前の高い技術力で資材の性能を最大限に引き出した施工を実現している。

概要 1 | 窓用遮熱塗料「エコガラスコート」とは

金属酸化物をナノレベルで分散した窓用遮熱塗料です。20年以上の経験と固定概念に囚われない発想で常にニーズにあった製品開発に取り組み、開発から施工まで一貫することでエコガラスコートはお客様の目的や環境に応じて対応するオンリーワン商材です。

夏は涼しく冬は暖かい

節電 空調効率の向上で約20%節電。	遮熱 熱線カットして輻射熱を抑えます。	紫外線カット 紫外線を99%遮断。害虫発生も軽減。	抗菌 菌やカビの発生を抑制します。
保温効果 冬場においては室温の流出を軽減。	F☆☆☆☆ 建築基準法に基づく放射の対策外。	結露軽減 室内外の温度差を均して結露の軽減効果。	環境省 環境技術 実証事業 実証番号 051-08110 実証番号 051-0920

- 省エネ対策・空調効率のUPで消費電力の削減
- 暑さの軽減・窓からの熱侵入を抑えます
- コスト削減・ランニングコスト0円で高耐候性

SDGs、脱炭素社会への取組みと「人」と「地球」に優しい環境改善に貢献します。

DAIKO TECHNICAL CO.,LTD. 7

■「人」に対する考え方

当社は企業のサステナビリティを支える基盤は事業に関わるすべての「人」との信頼関係にあると考えている。お客さまはもちろん、従業員、地域の人々など当社の事業は多くの人との関わりによって成り立っている。

そのため、当社ではお客さまに対しては誠実で確かな品質のサービス提供を第一とし、従業員に対しては安心安全に働ける環境の整備や自己成長の機会の提供に努めている。また、地域に根差した塗装業者として地域の人々との良好な関係を大切に、事業活動を通じて社会に信頼される存在であり続けることを目指している。

当社では、過度な価格競争によって安価で多量の仕事を受注したとしても、結果的に質の低下に繋がり、お客さまが無駄な時間と費用を費やしてしまうことにもなりかねないと考えている。そのため、当社は塗装の本質である「物を守り、価値を延ばす」ことに立ち返り、お客さまの長期的な利益と安心を最優先にした提案を行っている。

その考え方にに基づき、時には当社にとって不利益となる現状維持を勧めることもあるが、結果としてお客さまからの口コミや紹介で多くの受注を獲得していることを踏まえると、当社の正直な姿勢によりお客さまの信頼を勝ち取っている何よりの証と言える。

(当社施工事例)



出所：五十嵐塗装工業 提供資料

当社では、施工の質は現場に立つ従業員一人ひとりの技術と責任によって生まれるものと考え、経営者自らが先頭に立ち従業員の育成にも力を注いでいる。昨年新設した倉庫は従業員の練習場も兼ねており、技術の研鑽に日夜取り組んでいる。経営者の熱心な育成もあり、塗装技術を競う全国大会に毎年従業員が参加するなど、高い技術力は当社の強みとなっている。

当社は従業員の資格取得も積極的にサポートしており、資格取得援助金制度も導入している。社内の塗装資格取得者の割合が高いことは、当社の従業員サポート制度が充実していることの表れといえる。今後は人事評価制度の明確化にも取り組み、職人をはじめとした従業員のモチベーション向上に取り組む意向にある。

その他、従業員への還元として屋外 BBQ パーティや年一回社員旅行を開催しており、2025年には創業50周年の節目として従業員全員で3泊5日のハワイ旅行に行くなど社内交流も盛んだ。



出所：五十嵐塗装工業 提供資料

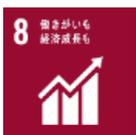
5. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。
関連するSDGs	

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。